

スピリチャルな成長へのいざない

ホロトロピック時代の夜明けを語る

素に生き 素に死ぬ

～羽黒山・湯殿山修験道の世界、羽黒山修験道総本部島津弘海大先達の講話と即身仏を訪ねるバスの旅～

—講演内容—

野口法蔵氏 「即身仏になる」

良い来世の為には良い死に顔でなければならない。これをチベットではカンサといい、どう生きたかが顔に出る。そして最後は如何に心が素になっているかがその顔をつくるという。今現在どの顔さげて生きているのか？つまり如何に空っぽの頭で素になっているかがそのまま生きている悟りであり、そのようなものには危機を回避し、強運を呼ぶそんな波長がいつも流れるものである。

天外伺朗氏 「運力の強化」

人間には、走力や文章力と同じように「運力」がある。私たちが走力ではオリンピック選手にかなわないように、運力が強く人生のプロのような人もいれば、弱い人もいる。運動だと歳をとれば衰えるが、運力は何歳になっても鍛えれば強化できる。具体的な強化法をお話します。

●講演会

日 時：平成22年7月31日(土)

13時半～17時(13:00開場)

会 場：宮城県歯科医師会館地下ホール

仙台市青葉区国分町1-5-1 022-222-5960

参加費：前売 3,000円

(テンメイ非会員&当日参加 3,500円)

定 員：99名

●宿泊懇親会・野口、天外両氏とのバスの旅
羽黒山・湯殿山修験道、即身仏の世界

日 時：31日18時半～1日19時頃 仙台駅解散

宿 泊：鷹泉閣 岩松旅館 TEL 022-395-2211

仙台市青葉区作並字元木16

行 程：8時半宿出発→湯殿山参拝→大日坊(即身仏)→昼食→荒沢寺正善院(島津弘海大先達講話)→羽黒山参拝→仙台駅19時頃(諸般の事情で変更あり)

参加費：33,000円

(1泊3食飲食・講話謝礼・拝観料・バス代込)

※講演会・宿泊・バスの旅参加は35000円です

定 員：39名

送 迎：講演会場から宿へ送迎バスあります。

翌日は貸し切りバスで宿を出発して仙台駅で解散になります。宿泊から参加の方はJR仙山線作並駅から宿の送迎バスあります。

申込方法：参加申込書に記入しFAX、メール又は電話でお申し込み下さい。

振込先：郵便貯金総合口座 記号18160

番号4790801 口座名 仙台テンメイ

お問合せ：仙台天命塾事務局 大久保 直政

TEL/FAX 022-279-1024 090-8786-7300

E-mail: ddn8451a@ddn.ne.jpHP: <http://genkiup.net/>

—プロフィール—

・野口法蔵師：1959年石川県七尾市生まれ。1980年千代田工科大学芸術学院写真科卒。1982年新聞社退職後、ソ連・中国・インド取材。インド取材中にマザーテレサに出会い、死にゆく人達の安らぎの表情を体験し悟りを求めてインド・チベットで修業を重ねる。1983年ラダックにて得度。1986年インド国立タゴール大学に滞在。ダライ・ラマより寺名禅処院寄与。1987年帰国後、多くの覚者先達を訪ね、師との出会いから修行の厳しい臨済宗妙心寺派に入る。松島瑞巖寺松吟庵住職を勤められた。20年程前から坐禅断食を開催し、全国各地で直接指導し下は3歳から、上は80歳まで、延べ3000人にも及ぶ方々が参加し、今まで只一人も脱落された方はいません。断食会などの指導がない時は一日10時間の五体投地礼を20年間で400万回以上行って祈りを捧げられています。著書『坐禅断食のススメ』『響き合う心と体』『これでいいのだ』『人間の頂き』『チベット密教の真実』等

・天外伺朗氏：本名土井利忠。兵庫県生まれ。ソニーで先端技術の開発に携わる。コンパクトディスクの共同開発者、AIBOの製作責任者として知られる。取締役を経て昨年5月に退社。1997年に「マハーサーマディ研究会」現在の「ホロトロピックネットワーク」を主宰。意識の成長・進化を支援するホロトロピックセンター構想を掲げる。著書に「般若心経の科学」「運命の法則」「五十歳からの成熟した生き方」「教育の完全自由化宣言」等。

元氣 UP 仙台天命塾 第188回オープンセミナー 参加申込書 講師 天外伺朗&野口法蔵氏

FAX 022-279-1024

平成22年7月31日(土)～1日(日)

お名前		男・女	電話	
E-mail			FAX	
ご住所	〒		勤め先	
参加希望を○してください ・講演会 ・宿泊&バスの旅 ・全日				